

読んでみよう

- | | | | |
|---|-----|---|------|
| ① | 生徒 | ② | 努力 |
| ③ | 努める | ④ | 働く |
| ⑤ | 山梨県 | ⑥ | 夕飯 |
| ⑦ | 投票 | ⑧ | 不思議 |
| ⑨ | 付近 | ⑩ | 副会長 |
| ⑪ | 兵隊 | ⑫ | 特別 |
| ⑬ | 周辺 | ⑭ | 変化 |
| ⑮ | 変わる | ⑯ | 包む |
| ⑰ | 放牧 | ⑱ | 満月 |
| ⑲ | 富 | ⑳ | 富山県 |
| ㉑ | 住民 | ㉒ | 無料 |
| ㉓ | 無い | ㉔ | 陸上 |
| ㉕ | 命令 | ㉖ | 冷ぞう庫 |
| ㉗ | 冷たい | ㉘ | 例 |

答え

- | | | | |
|---|--------|---|---------|
| ① | せいと | ② | どりよく |
| ③ | つとめる | ④ | はたらく |
| ⑤ | やまなしけん | ⑥ | ゆうはん |
| ⑦ | とうひょう | ⑧ | ふしぎ |
| ⑨ | ふきん | ⑩ | ふくかいちよう |
| ⑪ | へいたい | ⑫ | とくべつ |
| ⑬ | しゅうへん | ⑭ | へんか |
| ⑮ | かわる | ⑯ | つつむ |
| ⑰ | ほうぼく | ⑱ | まんげつ |
| ⑲ | とみ | ㉑ | とやまけん |
| ㉑ | じゅうみん | ㉒ | むりよう |
| ㉓ | ない | ㉔ | りくじよう |
| ㉕ | めいれい | ㉖ | れいぞうこ |
| ㉗ | つめたい | ㉘ | れい |

◎ 漢字の組み合わせと意味 → 「熟語」の漢字の組み合わせは四種類です。

- ① 上の漢字が下の漢字を修飾するもの しゆしやう …… 海底・好物・前進 など
- ② 下の漢字が「―」を「―」に「―」の意味をもつもの
- ③ 上下の漢字がにた意味をもつもの …… 着席・登山・加熱 など
…… 岩石・連続・開始 など
- ④ 上下の漢字が反対の意味をもつもの …… 勝敗・自他・苦楽 など

◎ 送りがな ↓ 訓読みの読み方をはっきりさせるはたらきがあります。

固 …… 固める(かためる)・固まる(かたまる)
伝 …… 伝える(つたえる)・伝う(つたう)
行 …… 行く(いく)・行う(おこなう)
好 …… 好む(このむ)・好く(すく)
連 …… 連なる(つらなる)・連れる(つれる)
下 …… 下がる(さがる)・下る(くだる)・下りる(おりる)

◎ 反対の意味をもつ言葉

問い ⇄ 答え	高い ⇄ 低い	集まる ⇄ 散る
失敗 ⇄ 成功	自然 ⇄ 人工	全体 ⇄ 部分
勝利 ⇄ 敗北	運動 ⇄ 静止	期待 ⇄ 失望

◎ 同じ読み方でも意味のちがう漢字

なおす	なぜを治す。	イガイ	関係者以外は入れない。
なく	鳥が鳴く。	サイシン	意外にむずかしい問題だ。
	妹が泣く。		最新のロボットだ。
あける	城の門を開ける。	コウシン	細心の注意をはらう。
	箱の中身を空ける。		最新が行進する。
	夜が明ける。		無線で交信する。

◎ 部首

〈へん〉



木 きへん

板・根・材・柱・札 など

言 ごんべん

語・説・読・話・記 など

才 てへん

指・拾・持・投・折 など

ネ しめすへん

社・神・福・礼・祝 など

〈つくり〉



リ りつとう

前・刷・副・別・利 など

ㇿ おおざと

都・部・郡 など

ㇿ のぶん

整・敗・改・数・散 など

(ぼくづくり)

頁 おおがい

頭・顔・願・順・類 など

〈かんむり〉



宀 うかんむり

室・宿・官・家・宮 など

竹 たけかんむり

節・笛・箱・筆・管 など

雨 あめかんむり

雲・雪・電 など

人 ひとやね

会・今・倉・令 など

〈あし〉



心

こころ

感・念・息・意・想 など

れんが(れっか)

点・照・然・熱・無 など

〈によう〉



之

しんによう
(しんにゆう)

追・辺・通・連・選 など

〈たれ〉



广

まだれ

庫・度・店・底・府 など

〈かまえ〉



口

くにかまえ

固・回・園・国・図 など

門

もんがまえ

開・間・関 など

1 次の——線の漢字の読みがなを書こう。

① 山梨県に住む友人に会いに行く。

② これまでの努力が実った。

③ 命令にしたがって行動する。

④ 夕飯に必要な食材をそろえる。

⑤ 陸上競ぎの選手を目指す。

⑥ 朝早い時間に牛を放牧する。

⑦ 祝日は特別な列車が走ります。

⑧ わたしの両親は富山県出身だ。

⑨ 地いき住民の方も利用できます。

⑩ こわれた食器を紙に包んですてる。

⑪ 天才画家は富と名声を手にした。

⑫ 新しい冷ぞう庫を買う。

⑬ 学級委員が投票で決まった。

⑭ 今年の夏は節電に努めましょう。

⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



⑮ 売り切れてしまって商品が無い。

⑯ 父は市役所で働いている。

⑰ 言葉の使い方の例を挙げる。

⑱ 今夜は美しい満月です。

⑲ 山の風景が季節と共に変化する。

⑳ 外は冷たい風がふいている。

㉑ 児童会の副会長をつとめた。

㉒ 会場付近の案内図を見る。

㉓ 夜になると、雨から雪に変わった。

㉔ 生徒の代表としてお礼をのべる。

㉕ 小学生以下は入園無料です。

㉖ 馬に乗った兵隊をかいた絵だ。

㉗ 不思議な体験をしたことがある。

㉘ 駅の周辺に商店街がある。

㉘	㉗	㉖	㉕	㉔	㉓	㉒	㉑	㉐	㉏	㉍	㉌	㉋	㉊

2 次の——線のひらがなを、漢字と送りがなで書こう。

① 明日には熱がさがるだろう。

② 先生からの話を母につたえる。

③ 四月八日に入学式をおこないます。

④ 紙ねん土をかためて電車を作る。

⑤ 標高千メートルの山がつらなる。

⑤	④	③	②	①

3 次の熟語は、どのような漢字の組み合わせでできていますか。あてはまるものを、あとの□の中から選び、記号で答えよう。

① 岩石

② 自他

③ 加熱

③	②	①

ア 上の漢字が下の漢字を修飾するもの
 イ 下の漢字が「——」を「——」に「の意味をもつもの」
 ウ 上下の漢字がにた意味をもつもの
 エ 上下の漢字が反対の意味をもつもの

1 次の——線のひらがなを漢字で書こう。

① 学級委員がとうひょうで決まった。

② ふしぎな体験をしたことがある。

③ 外は、つめたい風がふいている。

④ 今夜は美しいまんげつです。

⑤ 祝日は、とくべつな列車が走ります。

⑥ これまでのどりよくが実った。

⑦ 言葉の使い方のれいを挙げる。

⑧ めいれいにしたがって行動する。

⑨ 馬に乗ったへいたいをかいた絵だ。

⑩ 駅のしゅうへんに商店街がある。

⑪ 天才画家は、とみと名声を手にした。

⑫ こわれた食器を紙につつんですてる。

⑬ 新しいれいぞう庫を買う。

⑭ 夜になると、雨から雪にかわった。

⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

⑮ 小学生以下は入園むりょうです。

⑯ 父は市役所ではたらいている。

⑰ りくじょう競ぎの選手を目指す。

⑱ 山の風景が季節と共にへんかする。

⑲ 会場ふきんの案内図を見る。

⑳ ゆうはんに必要な食材をそろえる。

㉑ 売り切れてしまって商品がない。

㉒ せいとの代表としてお礼をのべる。

㉓ 児童会のふくかいちようをつとめた。

㉔ やまなしけんに住む友人に会いに行く。

㉕ わたしの両親は、とやまけん出身だ。

㉖ 今年の夏は節電につとめましょう。

㉗ 地いきじゅうみんの方も利用できます。

㉘ 朝早い時間に牛をほうぼくする。

㉘	㉗	㉖	㉕	㉔	㉓	㉒	㉑	㉐	㉏	㉍	㉌	㉋	㉊



2 次の部首の名前を答えよう。

① 𠂇

② 門

③ 𠂇

④ 𠂇

④	③	②	①

3 次の漢字の部首をぬき出して、その名前も答えよう。

① 福

② 宿

③ 郡

④ 回

⑤ 説

⑤	④	③	②	①	
					部首
					名前



1 次の——線の漢字の読みがなを書こう。

① 外は冷たい風がふいている。

② こわれた食器を紙に包んですてる。

③ 山梨県に住む友人に会いに行く。

④ 父は市役所で働いている。

⑤ 祝日は特別な列車が走ります。

⑥ 今年の夏は節電に努めましょう。

⑦ 天才画家は富と名声を手にした。

⑧ 馬に乗った兵隊をかけた絵だ。

⑨ 命令にしたがって行動する。

⑩ 夕飯に必要な食材をそろえる。

⑪ 小学生以下は入園無料です。

⑫ 不思議な体験をしたことがある。

⑬ わたしの両親は富山県出身だ。

⑭ 児童会の副会長をつとめた。

⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



⑮ 売り切れてしまって商品が無い。

⑯ 朝早い時間に牛を放牧する。

⑰ 言葉の使い方の例を挙げる。

⑱ 今夜は美しい満月です。

⑲ 夜になると、雨から雪に変わった。

⑳ 学級委員が投票で決まった。

㉑ 陸上競ぎの選手を目指す。

㉒ 会場付近の案内図を見る。

㉓ 駅の周辺に商店街がある。

㉔ 生徒の代表としてお礼をのべる。

㉕ 地いき住民の方も利用できます。

㉖ 新しい冷ぞう庫を買う。

㉗ これまでの努力が実った。

㉘ 山の風景が季節と共に変化する。

㉘	㉗	㉖	㉕	㉔	㉓	㉒	㉑	㉐	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕



2 次の――線の言葉に注意して、正しい漢字を選び、記号で答えよう。

① 弟は転んで

ア 鳴いて
イ 泣いて
しまった。

② 薬を飲んでかぜを

ア 治し
イ 直し
ました。

②	①

3 次の言葉と反対の意味をもつ言葉を、あとの
で書こう。
の中から選び、漢字

① 運動 ⇄

② 勝利 ⇄

③ 全体 ⇄

④ 人工 ⇄

④	③	②	①

はいぼく・しぜん・しつぼう
しっぱい・せいし・ぶぶん



1 次の——線のひらがなを漢字で書こう。

① 会場ふきの案内図を見る。

② 売り切れてしまって商品がない。

③ やまなしけんに住む友人に会いに行く。

④ 山の風景が季節と共にへんかする。

⑤ 駅のしゅうへんに商店街がある。

⑥ せいとの代表としてお礼をのべる。

⑦ こわれた食器を紙につつんでする。

⑧ 外は、つめたい風がふいている。

⑨ 学級委員がとうひょうで決まった。

⑩ 地いきじゅうみんの方も利用できます。

⑪ 夜になると、雨から雪にかわった。

⑫ 小学生以下は入園むりょうです。

⑬ 朝早い時間に牛をほうぼくする。

⑭ 今年の夏は節電につとめましょう。

⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



⑮ 馬に乗ったへいたいをかいた絵だ。

⑯ 天才画家は、とみと名声を手にした。

⑰ 児童会のふくかいちようをつとめた。

⑱ 父は市役所ではたらいている。

⑲ ふしぎな体験をしたことがある。

⑳ めいれいにしたがって行動する。

㉑ 言葉の使い方のれいを挙げる。

㉒ 今夜は美しいまんげつです。

㉓ これまでのどりよくが実った。

㉔ ゆうはんに必要な食材をそろえる。

㉕ 新しいれいぞう庫を買う。

㉖ 祝日は、とくべつな列車が走ります。

㉗ わたしの両親は、とやまけん出身だ。

㉘ りくじよう競ぎの選手を目指す。

㉘	㉗	㉖	㉕	㉔	㉓	㉒	㉑	㉐	㉏	㉎	㉍	㉌



2 次の漢字の一部分に、共通する部首を書こう。

① 呂・豕・呂

② 殳・斤・寺

③ 电・云・ヨ

④ 才・主・艮

④	③	②	①

3 次の漢字の部首をぬき出して、その名前も答えよう。

① 連

② 順

③ 倉

④ 念

⑤ 改

⑤	④	③	②	①	
					部首
					名前